# 別紙２ 登記識別情報通知転記機能概要

平成27年2月23日以降に発行される登記識別情報通知は、二次元バーコード及び登記識別情報通知ファイル内に、当該登記の対象物件情報や受付情報、登記識別情報等を保持している。申請書作成ソフトにそれらの情報を読み取り転記する機能を追加することにより、登記識別情報提供様式作成時における利用者の入力の負担を軽減することができる。また、本機能を利用した場合には、登記識別情報提供様式の二次元バーコード格納情報要素（令和2年1月14日以降に登記・供託オンライン申請システムに到達する登記識別情報提供様式が対象）への値の設定が必要となる。本資料は、二次元バーコード及び登記識別情報通知ファイルの保持する情報の詳細及びそれらの情報を登記識別情報提供様式に転記する機能の詳細について記載する。

## 二次元バーコード及び登記識別情報通知ファイルが保持する情報

### 情報の一覧

二次元バーコードが保持する情報の概要について、表1-1に示す。なお、登記識別情報通知ファイル内にも同様の情報項目が含まれる。

表 1-1 二次元バーコード内の情報一覧

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 項目名 | 形式 | 桁数 | 備考 |
| **01** | **不動産番号** | 半角数字 | 13 | 登記の対象の物件の不動産番号。 |
| **02** | **用紙区分** | 半角数字 | 1 | 申請書の甲/乙区分を表すコード値。1：甲区　2：乙区 |
| **03** | **受年受番順位番号情報** | 半角数字 | 17 | 申請書の受付年月日・受付番号又は順位番号。詳細を、　1.4 受年受番順位番号情報について　に示す。 |
| **04** | **同順位符号** | 半角数字 | 3 | 申請書の同順位符号を表すコード値。コード値と同順位符号の値の対応を、　1.5 同順位符号について　に示す。 |
| **05** | **名義人項目** | 半角数字 | 2 | 登記名義人の種別を表すコード値。コード値と名義人項目の値の対応を、　1.6 名義人項目について　に示す。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **06** | **出現順シーケンス** | 半角数字 | 7 | 同一項目内で、名義人の記載順を示したシーケンス番号。 |
| **07** | **登記識別情報** | 半角英数字 | 12 | 当該の登記の登記識別情報。登記識別情報通知ファイルには、暗号化されて格納されている。 |
| **08** | **登記事項番号** | 半角数字 | 7 |  |

### 二次元バーコードが保持する情報の格納位置について

二次元バーコードは62桁の半角英数字で構成され、その中の定められた位置に表1-1の情報を格納する。二次元バーコードの中の位置と、格納される情報について、表1-2に示す。

表 1-2 二次元バーコード内の各情報の格納位置の一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 項目名 | 位置 |
| **01** | **不動産番号** | 1~13桁目 |
| **02** | **用紙区分** | 14桁目 |
| **03** | **受年受番順位番号情報** | 15~31桁目 |
| **04** | **同順位符号** | 32~34桁目 |
| **05** | **名義人項目** | 35~36桁目 |
| **06** | **出現順シーケンス** | 37~43桁目 |
| **07** | **登記識別情報** | 44~55桁目 |
| **08** | **登記事項番号** | 56~62桁目 |

二次元バーコードを読み取り、各情報を抽出する処理のイメージについて、図1-1に示す。

二次元バーコードを読み取ると、

６２桁の文字が入力される。

読み取り

12345678901231427022300000120000010100000011234567890AB0000001

13文字

1文字

17文字

3文字

2文字

7文字

12文字

7文字

不動産番号 ： 1234567890123

用紙区分 ： 1

受年受番順位番号情報 ： 42702230000012000

同順位符号 ： 001

名義人項目 ： 01

出現順シーケンス ： 0000001

登記識別情報 ： 1234567890AB

登記事項番号 ： 0000001

入力された文字列の

指定の位置から、

各情報を抽出できる。

図 1-1 二次元バーコードを読み取り、各情報を抽出する処理のイメージ図

### 登記識別情報通知ファイルが保持する情報の格納位置について

登記識別情報通知ファイル内の各情報の格納位置を図1-2に示す。

<登記識別情報情報>

 <通知書情報>

 <ファイル名> </ファイル名>

 **<登記識別情報> </登記識別情報>**

 <二次元バーコード関係情報>

 **<不動産番号> </不動産番号>**

 **<用紙区分> </用紙区分>**

 **<受年受番順位番号情報> </受年受番順位番号情報>**

 **<同順位符号> </同順位符号>**

 **<名義人項目> </名義人項目>**

 **<出現順シーケンス> </出現順シーケンス>**

 **<登記事項番号> </登記事項番号>**

 <二次元バーコードビット情報> </二次元バーコードビット情報>

 <コードの大きさ> </コードの大きさ>

 <モジュールの幅> </モジュールの幅>

 <画素密度> </画素密度>

 <帳票レイアウトのバージョン> </帳票レイアウトのバージョン>

 </二次元バーコード関係情報>

 </通知書情報>

</登記識別情報情報>

登記識別情報　discriminfo.xml

**No.1**

**No.2**

**No.3**

**No.4**

**No.5**

**No.6**

**No.7 (要復号処理)**

**No.8**

表1-1の

**No.1~8**

に該当

図 1-2 二次元登記識別情報通知ファイル内の各情報の格納位置

### 受年受番順位番号情報について

受年受番順位番号情報は、以下の３パターンのいずれかを表す。

なお、受年受番順位番号情報の表すパターンは当該情報の先頭の１文字目で判別可能とする。

(1)　 受付年月日及び受付番号を表すパターン（先頭の１文字目が8、9以外の場合）

(2)　 順位番号を表すパターン （先頭の１文字目が9の場合）

(3)　 順位番号が登記情報システムで扱える形式でないことを表すパターン （先頭の１文字目が8の場合）

それぞれのパターンごとの受年受番順位番号情報の内容について、以下の表1-3、1-4、1-5に示す。

表 1-3 (1) 受付年月日及び受付番号を表すパターン

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目名 | 形式 | 桁数 | 備考 |
| 受年受番 |  |  |  |
|  | 受付年月日 | 元号 | 数字（半角） | 1 | 1:明治，2:大正，3:昭和，4:平成，5:令和 |
| 年 | 数字（半角） | 2 |  |
| 月 | 数字（半角） | 2 |  |
| 日 | 数字（半角） | 2 |  |
| 受付番号 | 本番 | 数字（半角） | 7 |  |
| 枝番 | 数字（半角） | 3 |  |

表 1-4 (2) 順位番号を表すパターン

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目名 | 形式 | 桁数 | 備考 |
| 順位番号 |  |  |  |
|  | 順位番号区分 | 数字（半角） | 1 | 9: 正常 |
| 本順位番号 | 主番 | 数字（半角） | 8 |  |
| 付記番号１ | 数字（半角） | 4 |  |
| 付記番号２ | 数字（半角） | 4 |  |

表 1-5 (3) 順位番号が登記情報システムで扱える形式でないことを表すパターン

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目名 | 形式 | 桁数 | 備考 |
| 順位番号 |  |  |  |
|  | 順位番号区分 | 数字（半角） | 1 | 8: 編集不可 |
| 本順位番号 | 主番 | 数字（半角） | 8 | '00000000'固定 |
| 付記番号１ | 数字（半角） | 4 | '0000'固定 |
| 付記番号２ | 数字（半角） | 4 | '0000'固定 |

### 同順位符号について

同順位符号として指定されたコード値と対応する同順位符号の値を以下の表1-6に示す。

表 1-6 同順位符号として指定されたコード値と対応する同順位符号の値

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |
| 001 | （あ） | 026 | （は） | 047 | （ア） | 072 | （ハ） | 093 | ［Ａ］ |
| 002 | （い） | 027 | （ひ） | 048 | （イ） | 073 | （ヒ） | 094 | ［Ｂ］ |
| 003 | （う） | 028 | （ふ） | 049 | （ウ） | 074 | （フ） | 095 | ［Ｃ］ |
| 004 | （え） | 029 | （へ） | 050 | （エ） | 075 | （ヘ） | 096 | ［Ｄ］ |
| 005 | （お） | 030 | （ほ） | 051 | （オ） | 076 | （ホ） | 097 | ［Ｅ］ |
| 006 | （か） | 031 | （ま） | 052 | （カ） | 077 | （マ） | 098 | ［Ｆ］ |
| 007 | （き） | 032 | （み） | 053 | （キ） | 078 | （ミ） | 099 | ［Ｇ］ |
| 008 | （く） | 033 | （む） | 054 | （ク） | 079 | （ム） | 100 | ［Ｈ］ |
| 009 | （け） | 034 | （め） | 055 | （ケ） | 080 | （メ） | 101 | ［Ｉ］ |
| 010 | （こ） | 035 | （も） | 056 | （コ） | 081 | （モ） | 102 | ［Ｊ］ |
| 011 | （さ） | 036 | （や） | 057 | （サ） | 082 | （ヤ） | 103 | ［Ｋ］ |
| 012 | （し） | 037 | （ゆ） | 058 | （シ） | 083 | （ユ） | 104 | ［Ｌ］ |
| 013 | （す） | 038 | （よ） | 059 | （ス） | 084 | （ヨ） | 105 | ［Ｍ］ |
| 014 | （せ） | 039 | （ら） | 060 | （セ） | 085 | （ラ） | 106 | ［Ｎ］ |
| 015 | （そ） | 040 | （り） | 061 | （ソ） | 086 | （リ） | 107 | ［Ｏ］ |
| 016 | （た） | 041 | （る） | 062 | （タ） | 087 | （ル） | 108 | ［Ｐ］ |
| 017 | （ち） | 042 | （れ） | 063 | （チ） | 088 | （レ） | 109 | ［Ｑ］ |
| 018 | （つ） | 043 | （ろ） | 064 | （ツ） | 089 | （ロ） | 110 | ［Ｒ］ |
| 019 | （て） | 044 | （わ） | 065 | （テ） | 090 | （ワ） | 111 | ［Ｓ］ |
| 020 | （と） | 045 | （を） | 066 | （ト） | 091 | （ヲ） | 112 | ［Ｔ］ |
| 021 | （な） | 046 | （ん） | 067 | （ナ） | 092 | （ン） | 113 | ［Ｕ］ |
| 022 | （に） |  |  | 068 | （ニ） |  |  | 114 | ［Ｖ］ |
| 023 | （ぬ） |  |  | 069 | （ヌ） |  |  | 115 | ［Ｗ］ |
| 024 | （ね） |  |  | 070 | （ネ） |  |  | 116 | ［Ｘ］ |
| 025 | （の） |  |  | 071 | （ノ） |  |  | 117 | ［Ｙ］ |
|  |  |  |  |  |  |  |  | 118 | ［Ｚ］ |

表 1-6 同順位符号として指定されたコード値と対応する同順位符号の値

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |  | コード | 同順位符号 |
| 119 | ［１］ | 139 | ［２１］ | 159 | ［４１］ | 179 | ［６１］ | 199 | ［８１］ |
| 120 | ［２］ | 140 | ［２２］ | 160 | ［４２］ | 180 | ［６２］ | 200 | ［８２］ |
| 121 | ［３］ | 141 | ［２３］ | 161 | ［４３］ | 181 | ［６３］ | 201 | ［８３］ |
| 122 | ［４］ | 142 | ［２４］ | 162 | ［４４］ | 182 | ［６４］ | 202 | ［８４］ |
| 123 | ［５］ | 143 | ［２５］ | 163 | ［４５］ | 183 | ［６５］ | 203 | ［８５］ |
| 124 | ［６］ | 144 | ［２６］ | 164 | ［４６］ | 184 | ［６６］ | 204 | ［８６］ |
| 125 | ［７］ | 145 | ［２７］ | 165 | ［４７］ | 185 | ［６７］ | 205 | ［８７］ |
| 126 | ［８］ | 146 | ［２８］ | 166 | ［４８］ | 186 | ［６８］ | 206 | ［８８］ |
| 127 | ［９］ | 147 | ［２９］ | 167 | ［４９］ | 187 | ［６９］ | 207 | ［８９］ |
| 128 | ［１０］ | 148 | ［３０］ | 168 | ［５０］ | 188 | ［７０］ | 208 | ［９０］ |
| 129 | ［１１］ | 149 | ［３１］ | 169 | ［５１］ | 189 | ［７１］ | 209 | ［９１］ |
| 130 | ［１２］ | 150 | ［３２］ | 170 | ［５２］ | 190 | ［７２］ | 210 | ［９２］ |
| 131 | ［１３］ | 151 | ［３３］ | 171 | ［５３］ | 191 | ［７３］ | 211 | ［９３］ |
| 132 | ［１４］ | 152 | ［３４］ | 172 | ［５４］ | 192 | ［７４］ | 212 | ［９４］ |
| 133 | ［１５］ | 153 | ［３５］ | 173 | ［５５］ | 193 | ［７５］ | 213 | ［９５］ |
| 134 | ［１６］ | 154 | ［３６］ | 174 | ［５６］ | 194 | ［７６］ | 214 | ［９６］ |
| 135 | ［１７］ | 155 | ［３７］ | 175 | ［５７］ | 195 | ［７７］ | 215 | ［９７］ |
| 136 | ［１８］ | 156 | ［３８］ | 176 | ［５８］ | 196 | ［７８］ | 216 | ［９８］ |
| 137 | ［１９］ | 157 | ［３９］ | 177 | ［５９］ | 197 | ［７９］ | 217 | ［９９］ |
| 138 | ［２０］ | 158 | ［４０］ | 178 | ［６０］ | 198 | ［８０］ |  |  |

### 名義人項目について

名義人項目として指定されたコード値と対応する名義人項目の値を以下の表1-7に示す。

表 1-7 名義人項目として指定されたコード値と対応する同順位符号の値

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コード | 名義人項目 |  | コード | 名義人項目 |  | コード | 名義人項目 |
| 01 | 所有者 | 11 | 永小作権者 | 21 | 転借権者 |
| 02 | 登記名義人 | 12 | 先取特権者 | 22 | 管理人 |
| 03 | 権利者 | 13 | 質権者 | 23 | 地役権者 |
| 04 | 受託者 | 14 | 根質権者 | 24 | 採石権者 |
| 05 | 受益者 | 15 | 転質権者 | 25 | 転根抵当権者 |
| 06 | 買戻権者 | 16 | 抵当権者 | 26 | 転根質権者 |
| 07 | 共有者 | 17 | 転抵当権者 | 27 | 申請人 |
| 08 | 前所有者 | 18 | 根抵当権者 | 28 | 配偶者居住権者 |
| 09 | 取得者 | 19 | 指定根抵当権者 |  |  |
| 10 | 地上権者 | 20 | 賃借権者 |  |  |

## 申請用総合ソフトにおける情報転記処理の例

二次元バーコード及び登記識別情報通知ファイル内の各情報を登記識別情報提供様式に転記する処理について、申請用総合ソフトにおける実装を以下に示す。

**01 不動産番号** … 添付書類/識別情報提供様式/不動産番号 タグに不動産番号の値を転記する。

**02 用紙区分** … 添付書類/識別情報提供様式/受付情報/用紙区分 タグに文字列を設定する。

設定する文字列は用紙区分のコード値により可変とする。コード値と対応する用紙区分の値を表2-1に示す。

表 2-1 用紙区分に設定する文字列の一覧

|  |  |
| --- | --- |
| コード | 用紙区分 |
| 1 | 甲区 |
| 2 | 乙区 |

**03 受年受番順位番号情報** …受年受番順位番号情報は、以下の３パターンのいずれかを表す。なお、受年受番順位番号情報の表すパターンは当該情報の先頭の１文字目で判別可能とする。

(1)　 受付年月日及び受付番号を表すパターン（先頭の１文字目が8、9以外の場合）

(2)　 順位番号を表すパターン （先頭の１文字目が9の場合）

(3)　 順位番号が登記情報システムで扱える形式でないことを表すパターン （先頭の１文字目が8の場合）

それぞれの場合の転記処理の詳細について、以下の(1)～(3)に示す。

(1) 先頭の１文字目が8、9以外の場合、

添付書類/識別情報提供様式/受付情報/受付年月日 タグ

添付書類/識別情報提供様式/受付情報/受付番号情報 タグ

に、文字列を設定する。

受年受番順位番号情報は表2-2のとおり３項目に分かれる。

表 2-2 受年受番指定時の受年受番順位番号情報内の情報一覧

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 項目名 | 桁数 | 位置 | 設定タグ |
| **03-1-01** | **受付年月日** | 7 | 1~7桁目 | 受付年月日/年月日 |
| **03-1-02** | **受付番号本番** | 7 | 8~14桁目 | 受付番号情報/本番 |
| **03-1-03** | **受付番号枝番** | 3 | 15~17桁目 | 受付番号情報/枝番 |

**03-1-01 受付年月日** … 受付年月日/年月日 タグに文字列を設定する。

受付年月日

X X X X X X X

1桁目：元号

　1：明治　2：大正

　3：昭和　4：平成

　5：令和

2~3桁目：年

4~5桁目：月

6~7桁目：日

図 2-1 受付年月日の変換方法

受付年月日の値が示す年月日を文字列に変換して設定する。

文字列のフォーマットは、元号X年X月X日（Xは全角）とする。

受付年月日：4270223　→　設定文字列：平成２７年２月２３日

**03-1-02 受付番号本番** … 受付番号情報/本番 タグに文字列を設定する。

受付番号本番の値の先頭の0を全て削除した文字列を設定する。

受付番号本番：0000123　→　設定文字列：123

**03-1-03 受付番号枝番** … 受付番号情報/枝番 タグに文字列を設定する。

受付番号枝番の値の先頭の0を全て削除した文字列を設定する。

受付番号枝番：001　→　設定文字列：1

受付番号枝番の値が000の場合、文字列を設定しない。

(2) 先頭の１文字目が9の場合、

添付書類/識別情報提供様式/受付情報/順位番号情報/順位番号 タグに、文字列を設定する。

受年受番順位番号情報を表2-3のとおり各項目に分割する。

表 2-3 順位番号指定時の受年受番順位番号情報内の情報一覧

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 項目名 | 桁数 | 位置 | 設定タグ |
| **03-2-01** | **順位番号区分** | 1 | 1桁目 | 設定しない |
| **03-2-02** | **主番** | 8 | 2~9桁目 | 順位番号 |
| **03-2-03** | **付記番１** | 4 | 10~13桁目 |
| **03-2-04** | **付記番２** | 4 | 14~17桁目 |

順位番号タグに設定する文字列は、主番のみの場合、付記番１まで存在する場合、付記番２まで存在する場合の３通りの形式がある。

主番のみの場合（付記番１・付記番２の値が0000の場合）

主番の値の先頭の0を全て削除した文字列を設定する。数字は全て全角に変換する。

受年受番順位番号情報：90000012300000000

（主番：00000123，付記番１：0000，付記番２：0000）

　→　設定文字列：１２３

付記番１まで存在する場合（付記番２の値が0000の場合）

主番、付記番１の値の先頭の0を全て削除した文字列を設定する。数字は全て全角に変換する。また、付記番１の前後に文字を付与する。

受年受番順位番号情報：90000012300120000

（主番：00000123，付記番１：0012，付記番２：0000）

　→　設定文字列：１２３付記１２号

付記番２まで存在する場合

主番、付記番１、付記番２の値の先頭の0を全て削除した文字列を設定する。数字は全て全角に変換する。また、付記番１、付記番２の前後に文字を付与する。

受年受番順位番号情報：90000012300120034

（主番：00000123，付記番１：0012，付記番２：0034）

　→　設定文字列：１２３付記１２号の付記３４号

また、**04 同順位符号** の値が000以外である場合、変換した同順位符号の文字列をそれぞれの末尾に付与する。同順位符号の変換は表2-4を参照。

受年受番順位番号情報：90000012300120000

（主番：00000123，付記番１：0012，付記番２：0000）

同順位符号：001

　→　設定文字列：１２３付記１２号（あ）

受年受番順位番号情報：90000012300120034

（主番：00000123，付記番１：0012，付記番２：0034）

同順位符号：047

　→　設定文字列：１２３付記１２号の付記３４号（ア）

(3) 先頭の１文字目が8の場合、値を設定しない。

（順位番号の値が登記情報システムで扱える形式でない場合、先頭が8となる。利用者は順位番号を手入力する必要がある。）

**04 同順位符号** … **03 受年受番順位番号情報** の先頭の１文字が8、9以外の場合、添付書類/識別情報提供様式/受付情報/順位番号情報/順位番号 タグに文字列を設定する。受年受番順位番号情報 の先頭の１文字が9の場合、添付書類/識別情報提供様式/受付情報/順位番号情報/順位番号 タグの末尾に文字列を追加する。設定する文字列は同順位符号のコード値により可変とする。コード値と対応する同順位符号の値は表1-6を参照。また、同順位符号の値が000の場合は、各タグに値を設定しない。

**05 名義人項目** … 提供様式に記載する項目ではないため、転記しない。

**06 出現順シーケンス** … 提供様式に記載する項目ではないため、転記しない。

**07 登記識別情報** … 添付書類/識別情報提供様式/暗号化情報/登記識別情報　タグに、暗号化して転記する。

**08 登記事項番号** …提供様式に記載する項目ではないため、転記しない。

## 二次元バーコード格納情報要素について（令和2年1月14日以降適用）

令和2年1月14日以降に登記・供託オンライン申請システムに到達する登記識別情報提供様式には「/添付書類/識別情報提供情報/暗号化情報/二次元バーコード格納情報」要素が追加される。以下に二次元バーコード格納情報要素についての詳細を示す。

(1) 値の設定と削除

申請書作成ソフトでは登記識別情報通知転記機能を利用して登記識別情報提供様式に情報を転記する際、二次元バーコード格納情報有無を「有り」にして、二次元バーコード格納情報要素に対しても値を設定すること。
なお、二次元バーコード格納情報要素に設定する値は、登記識別情報提供様式に転記された登記情報と一致している必要があるため、登記識別情報通知転記機能を使用して登記識別情報提供様式に入力した情報が、利用者の操作により変更された場合は、二次元バーコード格納情報要素の値を削除すること。また、利用者の操作により「物件状態」、「閉鎖年月日」が変更された場合においても、二次元バーコード格納情報要素の値を削除すること。

(2) 設定値の生成

二次元バーコード格納情報要素に設定する値は二次元バーコード又は登記識別情報通知ファイルが保持する情報[[1]](#footnote-1)を上から順に連結した62文字を、登記識別情報暗号化機能[[2]](#footnote-2)により暗号化し、Base64エンコードした文字列とする。

1. 本資料の「表 1-1 二次元バーコード内の情報一覧」を参照のこと。 [↑](#footnote-ref-1)
2. 登記識別情報関連API編の3.2 登記識別情報暗号化機能を参照のこと [↑](#footnote-ref-2)